

合い言葉 「愛共に」「夢大きく」

志比内広場

令和2年5月28日発行 東神楽町立志比内小学校・志比内公民館 第2号

『学校再開に向けて！』

校長 原田 康

6月1日よりいよいよ学校が再開されます。5月いっぱいはいは休校中ではありましたが、再開に向けての段階的措置として、時間短縮をしたり休校日を設けながら18日からは授業を行ってきました。新型コロナウイルス感染の拡大は少しずつ収まってきてはいますが、終息とはなっていません。と言うより完全に終息することは無いとされています。

文科省からの提言にあった一部ですが「社会全体が、長期間にわたりこの新たなウィルスとともに生きていかなければならないという認識に立ち」をしっかり踏まえて教育活動を展開することが求められています。つまりところ学校を再開する限り、感染するリスクは少なからず存在してしまうのです。ですから、ゼロにはできないとしても感染リスクが最小となるよう様々な配慮や工夫が必要となってきます。きっと子どもたちにとっては窮屈な場面も多々考えられます。子どもたちには「なんとか乗り越えて行くんだ！」という気持ちをもって、この状況に応じて元気に活動できるよう頑張ってもらいたいと思っています。

学校生活だけではなく、私たちの日常生活にも新しい様式が求められています。その中には今までの常識が覆ってしまうような内容も含まれています。例えば「会話をする際は可能な限り真正面を避ける」今まで私は教え子たちには『ちゃんと目を見て話さない』と言ってきました。目を合わせて話しをするのはもう……。他にも「食事は対面ではなく横並びに座る。料理に集中、おしゃべりは控えめに」これだって『口に物を入れたまましゃべるのはダメだけど、楽しく会話して食べた方がより美味しいよ』とはもう言えないのか……。

これだけ世界中が窮しているだけに、コロナ後の社会、生活は大きく変わって行くことになるかも知れません。学校で言えば新学期を9月に変えるという大変革についても検討されています。本当にすごい局面を迎えているのだな、と思っています。

それでも本校は初等教育の使命のみならず「山村留学・特認校」としての存在意義も果たして行かなくてはなりません。常に今、この状態で出来るベストな活動を模索して行きますので、地域・保護者の皆様に多大なるご助力・ご支援をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

元気に登校しています

現在、新型コロナウイルス感染症予防対策で学校は臨時休校中ですが、週に3回ほど登校しています。休校措置は、5月31日までと長期間であるため、少しずつ体を慣らし、6月1日から元気に学校生活を送ることができるようにしています。



ごみの分別にご協力ください。

さくらプラザのごみ収集ボックスに正しく分別されていないため、収集されないゴミがあります。町発行の「ごみの分別について」をご確認のうえ、決められた分別を行い収集ボックスに入れてください。ご協力をお願いいたします。



新型コロナウイルス感染予防のため、学校行事が大幅に変更になっています。決まり次第、志比内広場等でお知らせしていきます。ご了承ください。

春花壇作業 お疲れさまでした

少し肌寒い日でしたが、たくさんの方が参加し無事に植えることができました。6月中に夏花壇作業がありますので、ご協力をお願いいたします。



春の資源回収のお知らせ

【6月1日（月）8：00～16：00】

前年度同様、体育館横物置前へ、お持ちくださいますようお願いいたします。

（ブルーシートの上に置いてください。雨天の場合は、物置に入れてください。）

回収するものは、以下のとおりです。

- 新聞紙
- ダンボール
- 牛乳パック
- 一升びん
- ビールびん
- ジュースのびん



※なお、8：00～15：00までは無人です。何かありましたら、学校までご連絡ください。

※昨年は、お持ちになれない場合、各ご家庭まで取りに伺っていましたが、今年は、行いません。ご了承ください。

ご協力をお願いいたします。

秋の資源回収 は、
10月2日（金）を予定しています